

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症により日常生活をスムーズに送ることが困難でありサービスを必要としながら、経済上また家族の事情等で介護サービスを受けていない高齢者が存在する点。また、介護者のレスパイトが不十分な点や介護離職の問題もある。	認知症の専門機関であるグループホームにて認知症対応型通所介護(以下、共用デイ)のサービスを受けることにより、症状を緩和すること。また、家族等介護者の負担を軽減し、介護離職をなくすようにすること。	共用デイのサービスを開始し、認知症の方の支援を行う。1ユニット1～2名を目標とし、グループホームの入居者や職員との交流を実践する。利用者が孤独にならないよう、配慮する。	12ヶ月
2					月
3					月
4					月
5					月